

# IIAS NEWSLETTER

International Institute for Advanced Studies

June 2007

# 54

 財団法人  
国際高等研究所

<http://www.iias.or.jp>

*index*

報 告 研究活動報告(2007年4月1日~5月31日)

IIAS International Seminar on "Language, Evolution, and the Brain" を開催(2007年4月23日~27日)

2007年度科学研究費補助金(特定奨励費)交付決定

2007年度第1回企画委員会を開催(2007年5月25日~26日)

2007年度研究プロジェクト一覧

2007年度フェロー

2007年度研究員の採用

第7回高等研「雅松庵」茶会を開催(5月19日)

第2回合同見学会を開催(5月23日)

案 内 2007年度刊行予定の高等研報告書

受 賞 井口洋夫先生の第23回(2007)京都賞受賞

IIASカレンダー ●研究活動(6月1日~8月31日)

●理事会・評議会

●公開講演会

お 知 ら せ ●祝園駅前に、「せいかガーデンシティ」開店

## 研究活動報告(4月1日～5月31日)

## ●研究プロジェクト

研究タイトル	開催日	研究代表者	参加者数
多元的世界観の共存とその条件～閉ざされた世界から開かれた世界へ～	4月4日(水)	石川 文康	4
共同研究の法モデル	4月6日(金)	北川善太郎	3
共同研究の法モデル	4月10日(火)	北川善太郎	6
文化財保全技術	4月17日(火)	志水 隆一	46
第6回コピーマートフォーラム(共同研究の法モデル/学術研究機関における学術情報システムのモデル構築)	4月17日(火)	北川善太郎	8
多階層連結コンピューティング(幹事会)	4月21日(土)	三間 園興	13
IIAS International Seminar on “Language, Evolution, and the Brain”	4月23日(月)～27日(金)	王 士元	20
共同研究の法モデル	4月24日(火)	北川善太郎	6
共同研究の法モデル	4月28日(土)	北川善太郎	8
共同研究の法モデル	5月2日(水)	北川善太郎	5
共同研究の法モデル	5月7日(月)	北川善太郎	7
第7回コピーマートフォーラム(共同研究の法モデル/学術研究機関における学術情報システムのモデル構築)	5月12日(土)	北川善太郎	8
共同研究の法モデル	5月14日(月)	北川善太郎	7
共同研究の法モデル/学術研究機関における学術情報システムのモデル構築	5月18日(金)	北川善太郎	7
多元的世界観の共存とその条件～閉ざされた世界から開かれた世界へ～	5月18日(金)～19日(土)	石川 文康	7
共同研究の法モデル	5月21日(月)	北川善太郎	8
2007年度第1回企画委員会	5月25日(金)～26日(土)	—	23
第8回コピーマートフォーラム(共同研究の法モデル/学術研究機関における学術情報システムのモデル構築)	5月27日(日)	北川善太郎	9
共同研究の法モデル	5月28日(月)	北川善太郎	7

## ●イベント

テーマ	開催日	担当者	参加者数
高等研「雅松庵」茶会	5月19日(土)	本間 宗壽	194
第2回合同見学会(IIAS・RITE・OMRON)	5月23日(土)	—	250

## IIAS International Seminar on “Language, Evolution, and the Brain” を開催(2007年4月23日～27日)

王 士元(William Shi-Yuan WANG)フェローを代表とする国際フォーラム IIAS International Seminar on “Language, Evolution, and the Brain” が、4月23日～27日に開催されました。

生物学的・文化的進化によって生まれた人間の言語について学際的な研究を深めるために、言語学や物理学さらには人類学・心理学・エレクトロニクス工学などの分野における国内外の第一線の研究者15名(ヨーロッパ2、米国4、アジア4、日本5)に加え、若手研究者5名が、けいはんな学研都市に滞在して、“Brain Growth”や“Mirror Neurons”など7セッションにわたって活発な議論を展開しました。

## 2007年度科学研究費補助金(特定奨励費)交付決定

2007年度科学研究費補助金(特定奨励費)について、「人類社会の調和的発展のための問題解決の統合システム創造に係る基礎研究」を包括的課題として補助金の交付申請を行っていましたが、5月18日付けで文部科学省から交付決定の通知がありました。

2007年度交付額は2006年度と同額の3,900万円です。

## 2007年度第1回企画委員会を開催(2007年5月25日～26日)

2007年度第1回企画委員会が、企画委員、上級研究員、特別委員、及びフェロー等23名が出席して5月25日～26日に開催されました。

委員会では、金森順次郎所長の2006年度の研究事業の総括及び2007年度の研究事業の概要についての報告を受けて意見交換がありました。

続いて、榎木 哲夫特別委員から「複雑系の科学による機械工学の新たな展開～21世紀COEの研究教育活動について～」、鎌田 博企画委員から「植物細胞は位置情報や環境情報をどのように受け止め、蓄え、活用しているか?」の講話があり、これらについて活発な質疑応答が行われました。



## 2007年度研究プロジェクト一覧

2007年度の研究プロジェクトと研究代表者は次のとおりです。

### 1. 研究プロジェクト

- 1) 課題:共同研究の法モデル  
代表者:北川 善太郎 国際高等研究所副所長/京都大学名誉教授/コピーマート研究所理事長
- 2) 課題:多元的世界観の共存とその条件～閉ざされた世界から開かれた世界へ～  
代表者:石川 文康 東北学院大学教養学部教授
- 3) 課題:学術研究機関における学術情報システムのモデル構築  
代表者:北川 善太郎 国際高等研究所副所長/京都大学名誉教授/コピーマート研究所理事長
- 4) 課題:生命科学の発展に対応した新しい社会規範の構築  
代表者:位田 隆一 京都大学大学院公共政策連携研究部教授
- 5) 課題:スキルと組織  
代表者:榎木 哲夫 京都大学大学院工学研究科教授
- 6) 課題:認識と運動における主体性の数理脳科学  
代表者:沢田 康次 国際高等研究所フェロー/東北大学名誉教授・東北工業大学教授
- 7) 課題:グローバリゼーションと市民社会  
代表者:仁科 一彦 大阪大学理事・副学長・大学院経済学研究科教授
- 8) 課題:19世紀東アジアにおける国際秩序観の比較研究  
代表者:吉田 忠 国際高等研究所フェロー/東北大学名誉教授
- 9) 課題:女性研究者と科学技術の未来  
代表者:伊藤 厚子 国際高等研究所フェロー/お茶の水女子大学名誉教授/理化学研究所研究嘱託
- 10) 課題:細胞履歴に基づく植物の形態形成(細胞履歴と形態形成)  
代表者:鎌田 博 国際高等研究所企画委員/筑波大学大学院生命環境科学研究科教授・同遺伝子実験センター長
- 11) 課題:スナマとシステム ～知のあり方～  
代表者:亀本 洋 国際高等研究所企画委員/京都大学大学院法学研究科教授
- 12) 課題:歴史と環境  
代表者:杉山 正明 国際高等研究所企画委員/京都大学大学院文学研究科教授
- 13) 課題:次世代情報サーチに関する総合的研究  
代表者:田中 克己 国際高等研究所企画委員/京都大学大学院情報学研究科教授
- 14) 課題:生物進化の持続性と転移  
代表者:津田 一郎 北海道大学電子科学研究所教授

15) 課 題:すきまの組織化

代表者:鳥海 光弘 東京大学大学院新領域創成科学研究科教授

16) 課 題:絶滅と再生の生物学

代表者:長谷川 真理子 総合研究大学院大学先導科学研究科教授

17) 課 題:高度計測技術の発展と埋没

代表者:本河 光博 国際高等研究所フェロー／東北大学名誉教授／科学技術振興機構  
先端計測技術推進室プログラムオフィサー

18) 課 題:高度科学技術に伴う広域・学際的諸課題

①声:生物学的、社会的、物理学的展望

代表者:藤村 靖 国際高等研究所フェロー／オハイオ州立大学名誉教授

②複雑系科学の再出発 ～呪縛なき共生創発社会への道～

代表者:安富 歩 東京大学准教授

## 2. 特別研究

1) 課 題:電子系の新しい機能

代表者:新庄 輝也 国際高等研究所上級研究員・フェロー／京都大学名誉教授

2) 課 題:文化財保全技術

代表者:志水 隆一 国際高等研究所上級研究員・フェロー／大阪大学名誉教授

3) 課 題:計算機マテリアルデザインコピーマートの構築

代表者:中西 寛 国際高等研究所招へい研究者／大阪大学大学院工学研究科助教

## 報 告

### 2007年度フェロー

高等研において自らの研究や研究者交流を目的として招へいする2007年度フェローは、2006年度からの継続フェロー5名と新任フェロー3名の計8名です。(6月26日現在)

#### 【前年度からの継続】

- 川崎 恭治 九州大学名誉教授(物理学)
- 合志 陽一 前国立環境研究所理事長・筑波大学監事・東京大学名誉教授(工業分析化学)
- 小林 誠 高エネルギー加速器研究機構名誉教授(素粒子理論)
- 宮本 又郎 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授・大阪大学名誉教授(日本経済史・経済史)
- 王 士元(William Shi-Yuan WANG)  
香港市大学工学部教授(言語学)

#### 【新任】

- 高野 幹夫 京都大学名誉教授(固体化学)
- 中井 浩二 高エネルギー物理学研究所名誉教授(原子核実験)
- Hubert Ebert ミュンヘン大学化学・薬学部教授(物理学)

## 報 告

### 2007年度研究員の採用

優秀な若手研究者の研究を奨励するために、2007年5月に下記2名の研究員を採用しました。任期は2008年3月31日までです。

- Kim Richard Chul(キム・リチャード・チョル) 京都大学大学院法学研究科修士  
課程／米国カリフォルニア州弁護士
- 高田 恭子 立命館大学大学院法学研究科研究生(法学修士)



キム研究員



高田研究員

## 報告

### 第7回高等研「雅松庵」茶会を開催(5月19日)

5月19日(土)に(財)今日庵との共催、(株)福寿園の後援による高等研「雅松庵」茶会を開催しました。

裏千家前家元千 玄室氏からご寄贈いただいた伝統的な様式の茶室「雅松庵」において本間 宗壽茶道裏千家正教授による茶席と、車いすの方もご参加いただけるようセミナーラウンジに設けられた立礼席において、多くの方にお茶を楽しんでいただきました。

当日はあいにくの雨天にも関わらず、定員を上回る194名の方々のご参加をいただきました。



## 報告

### 第2回合同見学会を開催(5月23日)

5月23日(水)けいはんな学研都市近隣の皆様を対象にした、高等研と(財)地球環境産業技術研究機構及びオムロン(株)京阪奈イノベーションセンタの3機関共同の第2回合同見学会を開催しました。

今回はさらにじっくりと施設をご見学いただけるように、各研究機関で総合説明の時間を設け、各自がこの3機関をご自由に見学できる形式としました。

当日はお天気にも恵まれ、高等研には250名の方々にご来場いただき、高等研への理解を更に深め、親しみを持っていただけました。

高等研で行われたミニコンサートは大変好評で、アンケートでも「心を癒された」とのご意見を数多くいただきました。



## 案内

### 2007年度刊行予定の高等研報告書

報告書 No.	研究年度	フォローアップ 研究年度	報告書名	研究代表者
701	2001～2003	2005	「一つの世界」の成立とその条件～鎖国時代の日本とヨーロッパ～	中川 久定
702	2002～2004	2005	思考の脳内メカニズム	波多野 誼余夫
703	2003～2005	2006	スキルの科学	岩田 一明
704	2003～2005	2006	途上国に対する経済政策アドバイザー試論	橋本 日出男
705	2003～2005	2006	量子情報の数理に関する研究	大矢 雅則
706	2003～2005	2006	センサー論	鷺田 清一
707	2003～2005	なし	国際比較からみた日本社会における自己決定と合意形成	田中 成明
708	2004～2006	なし	隙間～自然・人間・社会の現象学～	鳥海 光弘
709	2004～2006	なし	芸術と社会～芸術表現における伝統と革新の問題～	佐々木 正子
710	2004～2006	なし	ダイナミクスからみた生命的システムの進化と意義	津田 一郎
711	2005～2006	なし	コア・エグゼクティブと幹部公務員制度の研究	村松 岐夫
712	2004～2006	2007	動・植物における分化全能性	原田 宏
713	2003～2006	2007	21世紀の宇宙開発・宇宙環境利用の問題～人文社会科学からのアプローチ～	木下 富雄
714	2003～2006	2007	学習の生物学	星 元紀

## 受賞

### 井口洋夫先生の第23回(2007)京都賞受賞

井口洋夫先生(前高等研副所長・東京大学名誉教授)が第23回(2007)京都賞を受賞されることが決まりました。同賞は財団法人稲盛財団により1985年に創設され、世界の科学、文化の発展、精神的な深化・高揚の面で著しい貢献をした人々に贈られる国際賞です。

井口先生は先端技術部門の材料科学分野で有機分子エレクトロニクスへの先駆的・根幹的貢献が評価されました。授賞式は11月10日に京都国際会館で行われる予定です。心よりご祝辞申し上げます。

## ●研究活動(6月1日～8月31日)

開催予定日	研究プロジェクトのタイトル	研究代表者
6月1日(金)	共同研究の法モデル	北川善太郎
6月2日(土)	歴史と環境	杉山 正明
6月4日(金)	共同研究の法モデル	北川善太郎
6月4日(月)	電子系の新しい機能(幹事会)	新庄 輝也
6月6日(水)	計算機マテリアルデザインコピーマートの構築	中西 寛
6月8日(金)	共同研究の法モデル	北川善太郎
6月8日(金)～9日(土)	特定領域研究 次世代量子シュミレータ・量子デザインの手法と開発	赤井 久純
6月9日(金)	ハンガリーとのセミナー打合せ会	足立 裕彦
6月11日(金)	共同研究の法モデル	北川善太郎
6月12日(土)	第9回コピーマートフォーラム(共同研究の法モデル/学術研究機関における学術情報システムのモデル構築)	北川善太郎
6月16日(土)	分化全能性(フォローアップ研究)	原田 宏
6月16日(土)	細胞履歴に基づく植物の形態形成	鎌田 博
6月22日(金)～23日(土)	グローバリゼーションと市民社会	仁科 一彦
6月22日(金)～23日(土)	生物進化の持続性と転移	津田 一郎
6月22日(金)～23日(土)	多階層連結コンピューティング(フォーラム)	三間 圀興
6月23日(土)	すぎまの組織化(コアメンバー研究会)	鳥海 光弘
6月29日(金)～30日(土)	電子系の新しい機能	新庄 輝也
6月30日(土)	複雑系科学の再出発～呪縛なき共生創発社会への道～	安富 歩
7月7日(土)	女性研究者と科学技術の未来	伊藤 厚子
7月13日(金)	文化財保全技術	志水 隆一
7月14日(土)	スキルと組織	榎木 哲夫
7月20日(金)～21日(土)	多元的世界観の共存とその条件～閉ざされた世界から開かれた世界～	石川 文康
7月28日(木)	高度計測技術の発展と埋没	本河 光博
8月14日(火)～15日(水)	声:生物学的、社会的、物理学的展望	藤村 靖
8月30日(木)～9月8日(土)	すぎまの組織化(ワークショップ)	鳥海 光弘

## ●理事会・評議員会

開催予定日	事項	内容
6月14日(木)	第60回理事会・第54回評議員会	2006年度事業報告及び収支決算(案)の承認等について

## ●公開講演会

開催予定日	講演テーマ	講師
6月2日(土)	公開講演会「恭仁京と保良京」	金田 章裕

## お知らせ

### ●祝園駅前に、「せいかガーデンシティ」開店

ニュースレター50号(2006.10)で紹介しました祝園駅前の「ペDESTリアンデッキ」につながる京都生協を核とする複合商業施設「せいかガーデンシティ」が5月18日に開店しました。

この店舗には「コープ祝園駅前(京都生協)」のほか、「パティスリー&カフェ」や「レストラン」、「回転すし」等が出店しており、駅前での飲食が可能となりました。高等研にお越しになる時にお立寄りください。



編集・発行者

財団法人 国際高等研究所

〒619-0225 京都府木津川市木津川台9丁目3番地  
 TEL: 0774-73-4001 FAX: 0774-73-4005  
 E-mail: editor@iias.or.jp  
 http://www.iias.or.jp